

建築業界で異彩を放つ「女性力」

小倉北区にある「(有)ゼムケンサービス」(代表取締役 籠田淳子)は、市内を中心に住宅や店舗、商業施設の設計・施工・デザインを手がけるプロ集団である。社員9人のうち、社長を含む6人が女性で、男性中心の建築業界にあって女性の視点を積極的に取り入れながら躍進を続けている。特に設計・デザイン分野ではいち早くワークライフバランスに取り組みむとともに、女性を積極的に雇用してきた。その活動の原点は代表を務める籠田淳子さんの生い立ちにあった。



籠田淳子さん

創業の理念「オモイをカタチに」

父親の榎本春夫さんが建設会社を経営していた。職人気質で実直な父は、大工道具一つで始めた会社を公共工事も手がけるまでに成長させた。そんな父を尊敬し、その背中を見て育った淳子さんは建築業界に身を置くことを決意し、父の反対を押し切って1級建築士の資格を取得した。1993年から父の下で働くようになったが、女性は棟上げにも上がらせてもらえないなど業界特有の偏見が根強く残っていた。それでも顧客のニーズをしっかりと聞き取る真面目さと、きめ細やかな仕事ぶりが評判となって指名をもらえるようになった。

その建設会社とは別に営繕工事を請け負う「ゼムケンサービス」が誕

生したのはその頃。代表には父を陰で支え続けた母が就任した。建築技術はお客様に喜んでもらえる「善を生むサービス業」が社名の由来。

1999年、不治の病に倒れた父は「図面を見る。車を出せ。現場で職人が待つとる！」と叫んで息を引き取った。創業の精神である「オモイをカタチに」を心に刻み込み、2000年に淳子さんはゼムケンサービスの代表に就任した。

ワークシェアリングで女性が活躍

淳子さんは代表に就任当時、生後3カ月の乳飲み子を抱える母親でもあった。自宅を兼ねた事務所でも、時間おきに授乳しながら仕事する日々が続いた。そんなある日、女性社員が突然退職した。子どもが高校受験に失敗したことで、自分が仕事をしていることを非難されたためだった。淳子さんは優秀な人材を失った辛い経験から、女性を活かす、女性ならではの経営をしようと決意した。新たに社員を募集したところ、優秀な女性2人が応募。しかし2人もパート勤務希望だったため一度は採用を見送ったが、女性が働きやすい環境を作ることが自分の社会的使命と考え、2人もパート採用した。これがワークシェアリングに取り組みむきっかけとなった。現在は子育て中や子育てが一段落した人、独身の人などさまざまな環境の女性チームが、一つの物件を担当し、カバーし合っている。顧客の要望をアイデアやデザインとして図面に生かす感性

は女性の方が優れているという。

女性建築デザインチームを結成

2011年に他界した同社の専務で淳子さんの夫、籠田修一さんのアトバイスで結成した女性建築デザインチーム(JKDDT)。「女性視点」や「女心のわかる」施工チームを前面に打ち出すことで特徴が明確になり、認知度も急上昇。全国の工務店などから「JKDDT」を名乗らせてほしいとの依頼もある。今後は「JKDDT」を社団法人化し広めていきたいと意欲的だ。

「女性が輝く先進企業表彰」受賞

今年1月、内閣総理大臣官邸で開かれた「女性が輝く先進企業表彰式」で、同社に内閣府特命担当大臣(男女共同参画)表彰が授与された。この賞は女性が活躍できる職場環境の整備推進に積極的に取り組み、その情報開示で実績があった企業が表彰されるもの。同社の実績は各方面から高く評価されており、これまでも、北九州ワーク・ライフ・バランス市長賞「個人部門」(平成21年)▽同賞「企業部門」(平成23年)▽「女性のチャレンジャー賞」(平成25年)▽「ダイバーシティ経営企業100選」(平成26年)を受賞している。



安倍首相から祝福される籠田さん

ワークライフバランス手帳

仕事と家庭を両立できるよう社内情報を共有する目的で作った社員

手帳が評判となり、2011年から商品化して一般販売している。社員同士で話し合い、より使いやすいうすい手帳を目指して毎年改訂している。

〈手帳の主な特徴〉10年VISION(10年先の理想の姿をイメージ)▽月間スケジュールを仕事とプライベートを別々に書き分け▽生活力、建築力、仕事力、女性力、デザイン力がアップするオリジナルページ



1冊1500円で販売中の手帳

目指すは「バーチャルオフィス」

同社は今、女性の働き方の進化形としてバーチャルオフィスを目指している。設計やデザイン、打ち合わせなどを在宅でワークシェアし、ネットワークでつながったバーチャルオフィスで管理するといったものだ。建築業界を舞台に北九州から大きく羽ばたく同社の活躍に注目が集まる。



(有)ゼムケンサービス

所在地：小倉北区片野3の7の4

電話：931-03001

URL：http://www.zmken.co.jp/

co.jp/